

医療ソーシャルワーカー(MSW:medical social worker)とは

医療ソーシャルワーカー(MSW)という名称は主に医療機関で働く相談員のことを指しています。所属する医療機関によって呼び名も「ソーシャルワーカー」「相談員」「医療社会事業司」などと変わります。仕事内容にも若干の違いがありますが、その仕事の根本となる部分は同じで、「患者さん・ご家族の抱く不安や問題を一緒にになって考え、解決へと歩めるように支援をする専門家」がMSWです。

MSWは病気や怪我などのために、生じた不安や問題について相談に応じ、社会資源と言われる国や市町村が実施している制度の概要や申請方法を紹介したり、医療・福祉に関する不安や問題に対して、患者さんやご家族と一緒に取り組み、解決に結びつく方法が見つかるように支援いたします。

具体的には・・・

- 治療や療養生活に関することで不安や悩みを抱えている方(その家族)
 - 退院後のことでの不安や心配のある方
 - 介護のことでの不安や心配のある方
 - 病院にかかる費用や介護にかかる費用、その他経済的な問題でお困りの方
 - 介護保険や障害者手帳など、医療・福祉に関する公的な制度について知りたい方
- 上記以外にも気になることがございましたら、ご相談ください。
相談は無料です。

※相談頂いた内容を病院外の第三者へ本人、ご家族の同意無しに口外することはありません。

医療法人うずしお会
岩朝病院

ご存知ですか？ 病院にソーシャルワーカーがいます Socialworker in Health Care

患者さま・ご家族が求める医療は体の治療だけではありません

体が不自由になっては困る
(機能障害)



自分でできないことが
増えると困る
(能力障害)

日常生活・社会生活が
できにくくなつては困る
(参加・活動上の障害)

病気になつたらこんな心配も・・・

だれに相談していいかわからないことに
ソーシャルワーカーが相談にのっています



紹介・連携

病院の中で相談にのりきれない事柄については適切な機関や施設と連絡をとりあい、紹介します。

私たちは、日ごろから相談機関や施設とのネットワークを構築しています。



情報提供によるサポート

さまざまな制度、しくみ、がどうなっているか、情報を集め、お伝えします。

情報が手に入ると、どうしていくといいかが見えてくる可能性があります。

通訳的役割

病院のスタッフとのやりとりが難しいと感じたら、通訳的な役割を果たします。

権利擁護的役割

みなさまの基本的な人権を尊重するため動きます。

患者さま・ご家族の

お気持ちや立場の理解と共有
みなさまがどのような気持ちで、どのような状況に置かれているか、を病院のスタッフに伝え、チームでみなさんをサポートします。

ソーシャルワーカーの援助とは？

ゆっくりと話を伺います（面接）
話し合う中から解決の糸口がみつかることがあります
あなたの「こうしたい」「こうありたい」をお話ください



退院時のさまざまな援助を行います

退院時は、気持ちの準備、物の準備、サービスの準備など、さまざまな準備を必要とします

また、病院は機能分化し、病気が治るまでひとつの病院で過ごすことが難しくなりました。

ソーシャルワーカーは、退院支援として、さまざまな相談をお受けしています。

退院のイメージづくり

状況に応じた退院の選択肢の紹介
(病院や施設)

退院後のサービスの紹介



「ソーシャルワーカー室」「医療福祉相談室」「総合相談室」「患者支援センター」「地域連携室」に所属し、病院を超えて連携し、皆さんを支えます

秘密を守ります

公益社団法人 日本医療社会福祉協会

mail:jaswhc@d3.dion.ne.jp http://www.jaswhs.or.jp/